

令和5年 大町合同庁舎おもなできごと

北アルプス地域振興局
北アルプス農業農村支援センター
中信県税事務所大町事務所
大町保健福祉事務所
大町建設事務所



通年

松本系魚川連絡道路大町市街地区間「幅の細いルート帯」住民説明会、オープンハウスの開催

3つの幅の細いルート帯案を比較評価した結果について、7月、8月、11月に住民説明会を開催しました。また、若い世代の方が参加しやすいオープンハウスを2月、8月、11月に開催するなど、住民の皆様と丁寧な意見交換を行いながら、最適ルート帯決定に向け取り組んできました。

大町建設事務所（整備・建築課）



オープンハウス

大町合同庁舎フードドライブの実施

こどもカフェや生活困窮者の支援のため、「大町合同庁舎フードドライブ」を「県庁・合庁フードドライブ統一キャンペーン」に合わせ、計3回開催しました。地域の多くの皆様から、食品や日用品を寄付いただき、管内のこどもカフェや生活にお困りのご家庭にお届けしました。

（6～7月、10月、12月：大町合同庁舎）

地域振興局（総務管理・環境課）



多くの寄贈品が寄せられました

3月

(一) 有明大町線 鼠穴橋架け替えを含むバイパスが開通

大町建設事務所と安曇野建設事務所が平成30年度から整備を進めてきた一般県道有明大町線の鼠穴橋架け替えを含むバイパス（L=0.6km）が開通し供用を開始しました。

大町建設事務所（整備・建築課）



鼠穴橋開通

6月

地区森林祭を白馬村で開催

地区森林祭を6月21日に白馬村北城野平で開催しました。今年、4年ぶりに「みどりの少年団」が参加し、合わせて190名の参加者がツツジやオオヤマザクラなど240本を植樹しました。

地域振興局（林務課）



地区植樹祭の様子

「北アルプス山麓育ち」台湾プロモーション

「長野県北アルプス山麓台湾交流促進派遣団」では、6月8日（木）から15日（木）まで、台湾でのプロモーション活動を行いました。

台湾南投県副知事に長野県知事の親書を伝え、台北市で旅行会社や航空会社を訪問したり、台湾の観光エージェントに対して観光商談会を開催したり、職業訓練校で教育旅行関係の相談会を実施しました。

また、台中市の高級スーパー「裕毛屋」で北アルプス山麓農畜産物ブランドの物産展を開催し、海外における直接PRを初めて行いました。

地域振興局（商工観光課） 農業農村支援センター



市立大安高級工業職業学校にて

「第48回大北地区障がい者運動会」を開催しました。

コロナ禍による3年間の中断を経ての開催でした。

スポーツを通じて障がいのある人とない人との相互理解が進むよう、一般住民との交流を楽しめる体験型を中心とした競技内容に見直し、263名（うち障がい者119名）が参加しました。来賓にも競技に参加いただき共生社会への理解を深めてもらいました。

大町保健福祉事務所（福祉課）



大北地区障がい者運動会の様子

7月

**令和5年度大北地区消防ポンプ操法大会
並びにラッパ吹奏大会を開催**

7月9日(日)に大北地区5市町村の代表チームが県大会出場を目指し、日々の訓練で培った消防技術を披露しました。

各部優勝チームは県消防学校(長野市)で開催された県大会に出場し、池田町消防団が小型ポンプ操法の部で第3位、白馬村消防団がポンプ操法の部で第4位となりました。

地域振興局(総務管理・環境課)



北アルプス医療センターあづみ病院駐車場ほかにて開催

8月

**第23回ふれあいイベント「土・人・水」が
大町市越荒沢親水公園で開催**

大町市の越荒沢親水公園で、水・土・里おおまち地域用水協議会主催による、第23回ふれあいイベント「土・人・水」が行われました。イベントでは、草刈等の景観整備を行ったあと、さかなのつかみ取りと稚魚の放流、スイカ割り、大町市の「水と郷土の歴史」にまつわる話などの楽しい催しが行われました。

地域振興局(農地整備課)



さかなのつかみ取りの様子

9月

「白馬駅前ストリートフェス」初開催

白馬駅前では整備を進めている無電柱化事業の理解を深めてもらうため、「白馬駅前ストリートフェス」を開催しました。事業のPRロゴマークを使ったスタンプラリーのほか様々なイベントを行い、多くの参加者でにぎわいました。

大町建設事務所（整備・建築課）



フェスの様子

10月

「北アルプス山麓育ち」 観光プレゼンテーション・商談会 in 関西圏

来年3月の北陸新幹線の福井県敦賀までの延伸を控え、関西圏からの更なる誘客を図るため、『「北アルプス山麓育ち」観光プロモーション・商談会』を平成30年以来5年ぶりに大阪で開催しました。

管内参加旅行事業者がパワーポイント資料等を活用して、スキー、ラフティング、カヌー、農業体験などの体験型観光のほか、年間を通じて楽しめる美術館など、熱のこもったプレゼンテーションを行いました。

商談会では、参加事業者の熱心な説明に対し、旅行エージェントからも質問が出されるなど、終始、盛り上がった商談会となりました。

地域振興局（商工観光課）



観光プレゼンテーションの様子

地域食材活用学習会の開催

クレソン、赤ニンニク、食用ホウズキ、山菜等の地域特産物の新たな調理法を学習し、需要と生産の拡大を図ることを目的に、地域食材活用学習会を10月23日に小谷村で開催しました。

全日本司厨士協会のシェフが、「紫米入りハンバーグ」や「小谷村ヨモギのブランマンジェ」など地域食材を活用したメニューを披露し、宿泊事業者や生産者らが観光や販売に活かすため熱心に学習しました。

農業農村支援センター



地域食材を活用した調理法を学ぶ参加者

11月

「北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会2023」を開催

11月18日（土）、首都圏在住者を対象とした移住相談会「北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会2023」を東京交通会館で開催しました。

北アルプス地域5市町村の移住相談をはじめ、仕事や住まいの相談、北アルプス山麓スイーツの販売を行い、45組69名の来場がありました。

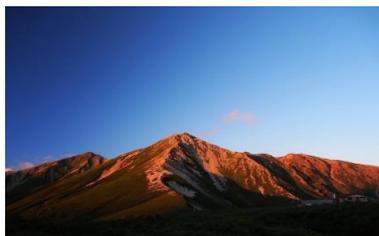
地域振興局（企画振興課）



相談者で賑わう会場内

登山者マナーカードの作成

北アルプスの素晴らしい自然を利用する際の守るべきマナー・ルールを記載した「登山者マナーカード」を今年度も新たに作成し、各市村観光案内所、山小屋、登山用品店等にて配布しました。



地域振興局（総務管理・環境課）



← 裏面 登山者マナーカード ↑ 表面

県民参加型予算（北アルプス地域）審査会

県予算に県民の新たな発想や問題意識を取り入れるために実施している「県民参加型予算（提案・選定型）」の審査会を、11月18日（土）に大町合庁で開催しました。

「北アルプスを活かしたグリーンシーズンの観光振興」をテーマに、住民・団体から提案された6件の事業について、公募の審査員が説明を聞き、令和6年度事業化に向けて審査を行いました。

地域振興局（企画振興課）



県民参加型予算（北アルプス地域）審査会の様子

広域災害医療訓練の実施

11月25日（土）市立大町総合病院において、大北地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、診療所、消防、警察、市町村、県の医療関係者の約130名が一堂に会して、大規模地震が起きた想定で机上訓練を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により4年振りの実施となりましたが、実際に災害が発生した際、医療を提供するためにどのような連携や情報共有が必要か、相互に確認しました。

大町保健福祉事務所（総務課）



訓練の様子